

研究課題

「非 Hodgkin リンパ腫に対する同種造血幹細胞移植の治療成績に関する後方視的研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

当院血液内科にて、2009年5月から2019年9月までの期間に、非 Hodgkin リンパ腫に対して同種造血幹細胞移植を施行された患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

化学療法抵抗性の非 Hodgkin リンパ腫の治療においては、しばしば造血幹細胞移植が行われます。移植には、自身の細胞を用いる自家移植と、健康なドナー由来の細胞を用いる同種移植があります。自家移植は、自身の細胞を用いるのでより安全に実施できますが、有効性が期待できるのは、化学療法に対する感受性が保たれている患者さんにほぼ限定されます。初回の化学療法に抵抗性の患者さん、再発後の救済療法が無効であった患者さん、自家移植後に再発した患者さんに対しては、同種造血幹細胞移植が、治癒が期待できるほぼ唯一の治療法となります。

本研究では、当施設において、非 Hodgkin リンパ腫に対して行われた同種造血幹細胞移植の成績を後方視的に解析し、どのような患者さんに同種移植の治療効果が期待できるのかを明らかにすることを目的として行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から、年齢、性別、診断、移植方法、生着の有無、合併症の発生状況、再発の有無、生存情報を抽出します。新たな人体試料の採取はありません。

4. 外部への試料・情報の提供

研究結果は、学会や学術誌に公表されることがあります。その際、個人情報は匿名化された上で厳重に管理され、個人が特定される情報は公開致しません。対応表は、個人情報管理担当者が厳重に保管・管理致します。

5. 研究組織

研究代表者：血液内科学 教授 高山信之

研究責任者：血液内科学 教授 高山信之

研究事務局：血液内科学 教授 高山信之

分担研究者：血液内科学 准教授 佐藤範英

分担研究者：血液内科 任期制助教 小林誠

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

杏林大学医学部血液内科学 高山信之

〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2

TEL 0422-47-5511 内線 5827

FAX 0422-44-0633

E-mail: ntakayam@ks.kyorin-u.ac.jp